

KINDAI KENCHIKU

March

Vol.79
2025

近代建築

3

特集 集合住宅の計画と設計



OSHIROXでは、独自の加工技術の組み合わせで、
これまでにない世界にひとつのコンクリートの壁をつくります。

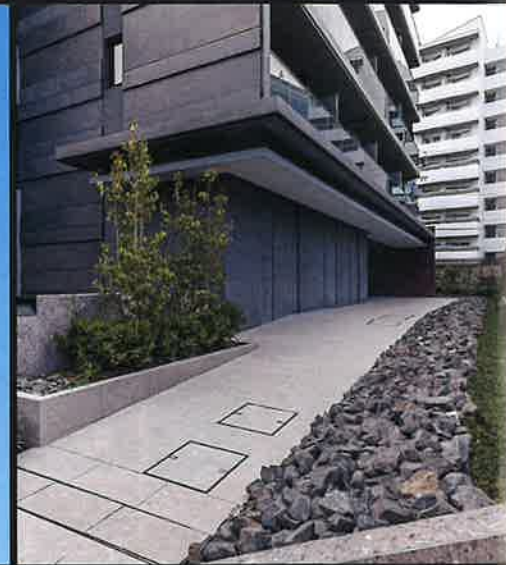
Brillia 名駅二丁目

(愛知県名古屋市西区、2024年11月竣工)

設計・施工/株式会社 鍛冶田工務店

デザイン監修/株式会社 野生司環境設計

採用工法/RC外壁・内壁:ハイブリッドカラーコーティング工法 380㎡



事業内容 ▶ 世界で一つの壁を作ります。:ハイブリッドピーリング工法(ウォータージェット、特殊ピシャン、研ぎ出し) 責任施工
ハイブリッドカラーコーティング工法(特殊塗装) 責任施工 含侵シリカコーティング剤及び、特殊塗料、特殊コーティング剤製造販売

株式会社

OSHIROX

代表取締役 牧野 宰之

【本社・ショールーム】

〒559-0011 大阪府大阪市住之江区北加賀屋4-1-55 TEL:06-6690-7372 FAX:06-6690-7373

【工場】

〒653-0032 兵庫県神戸市長田区刘藻通1-3-17 TEL:078-671-1641 FAX:078-671-1643

【東京事務所】

〒146-0082 東京都大田区池上8-5-2 日興バレス池上101号室 TEL:080-8849-6985

<https://oshirox.jp>



HP



Instagram

Brillia 名駅二丁目

名古屋市西区

事業主／東京建物 設計・監理／鍛冶田工務店
デザイン監修／野生司環境設計 施工／鍛冶田工務店



事業計画

本物件は、JR東海道新幹線をはじめ9つの鉄道路線が乗り入れる名古屋駅徒歩10分圏内の立地でありながら、大通りから一本奥まった閑静な場所に位置する。戸建信仰が根強い名古屋圏において、小規模な敷地だったこともあり、本物件は分譲マンションでは珍しい全戸1LDKの商品構成・販売ターゲットを単身世帯として明確に設定した。そこで、物件のコンセプトとしては「都市の棲家」とし、名古屋駅至近でありながら落ち着きを残す立地を活かし、隠れ家のような特別な住まいを提供することを目的とした。販売ターゲットが明確であったため、外観デザインにおいてはダーク系の素材を選定し、シャープでエッジの利いたデザインを目指した。配棟計画にもこだわり、20m以上の“ひき”のあるアプローチを設け、日常動線についてはアプローチ・エントランスホール等の表動線と、ゴミ置き場・駐輪場等の裏動線を分けるなど、小規模物件ながら居住者が分譲マンションにふさわしい高級感と特別感を感じられる配棟計画とした。また、ターゲットが単身世帯ということもあり、夜間の見え方を意識。特に“ひき”のあるアプローチの照明計画には細部までこだわり、帰ってきた居住者の気持ちを切り替えさせる照明計画とした。「動」と「静」の両方を兼ね揃えた立地で、都会の利便性を享受しながらも、住環境としての洗練さと安心感を与えることができる分譲マンションを目指した。 (栗田晋平／東京建物)



左上／西側外観
左下／アプローチ夜景
右上／北西側外観夕景



エントランスホール 城の要素をイメージしてマテリアルを選定している。中央の木軸アートは中野正也+田仲倅雪による作品

デザイン主旨

本プロジェクトは販売ターゲットとなるペルソナ設定が明確であったため、デザインにおいてもそこに向けて徹底し、こだわった。それはわかりやすい言葉で表現すると「カッコイイ」である。

温かみや癒し、親しみや落ち着きといったマンションデザインにおける常套要素を排除し、そっけない無骨さと洗練されたシャープさを共存させる、そのようなデザインを目指した。

そのための表現として、外観においてはタイルなどの表面的で薄っぺらい素材は使わず、躯体そのものを活かした仕上げでのデザインとしている。エントランス内部においてもその考えは一貫している。瓦をイメージしたタイルと土壁的な左官壁で構成された暗めの空間、その中央に木軸を模したアートをアクセントとして据えている。外構においても接道から“ひき”のあるアプローチの脇を植栽で彩るのではなく、あえてゴツゴツした碎石を敷き詰めることで、緊張感のある雰囲気を出している。(伊東俊之/野生司環境設計)

設計主旨

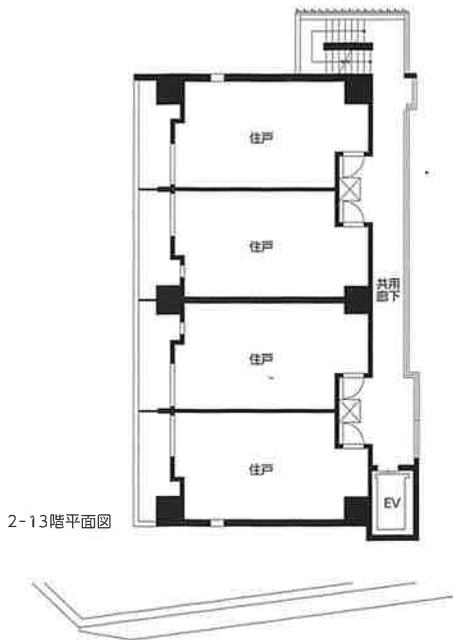
共同住宅においては南向き配棟が標準的であるが、敷地西側にある「どんぐり広場」と呼ばれる空地に対して、南北に長く西向きにすることで、法的に必要なバルコニー前面の開放性を十分に確保した。また、将来的な前立て懸念を最小限に抑え、かつ敷地西側に十分な余白スペースを確保することができる配棟を採用した。これにより、敷地奥まで十分な工事ヤードを確保すると同時に、小規模物件では稀な20mを超える長いアプローチ空間を設えることができた。バルコニー下に連続する軒下空間を間接照明で演出し、境界沿いに縦格子フェンスや地被植物を配置。正面にはシンボルツリーと差し色の壁面で迎え入れることにより、心地良くエントランスへと誘い、期待感を高めることに成功した。

昨今においてはタイルの剥落が業界で社会問題化しており、定期報告義務も課せられているなか、タイル等の材料に頼らず、いかに質高く妻面のファサードを演出するかが課題となっている。本計画では躯体の増し打ち可能な範囲で妻面にリズムカルに凹凸面をつくり、そこにハイブリッドカラーコーティング工

法を採用することにより、端正で陰影のある表情豊かなファサードをつくることに成功している。この凹凸躯体面の検討にはBIMを活用し、開口周りや階段との取り合いなど細かいディテールについても3次元で確認しながら、2次元施工図への展開や現場への情報伝達等に非常に有効なツールであることを再確認できた。(岡田英紀/鍛冶田工務店)



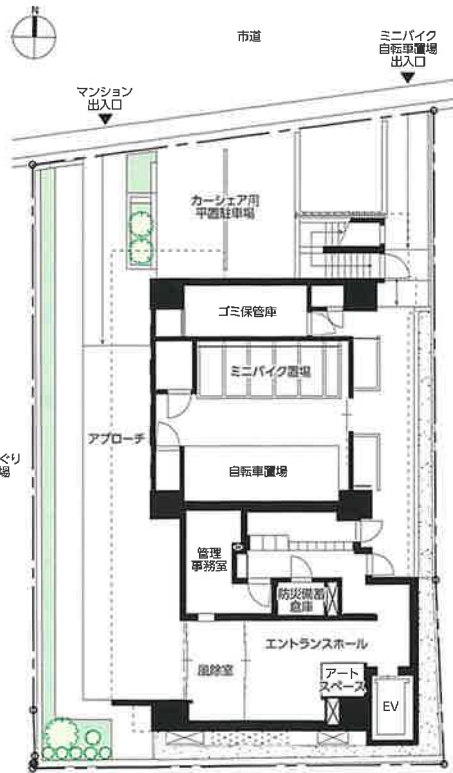
北面外壁は躯体で凹凸を造形したうえ、OSHIROXによる特殊な塗装を施している(写真提供:野生司環境設計)



2-13階平面図



エントランスタ景 右側の赤い壁はOSHIROXによる特殊塗装



配慮・1階平面図 縮尺1/300

Brillia 名駅二丁目 データ

所在地 名古屋市西区名駅2-26-16

主要用途 共同住宅(分譲)

戸数 48戸

専有面積 31.96㎡

事業主 東京建物

設計・監理 鍛冶田工務店

担当/総括: 岡田英紀 建築: 岡田英紀、久田礼花
構造: 田村真人、高瀬昌人 電気・機械: 町田夏輝

デザイン監修 野生司環境設計

担当/伊東俊之、中野正也

エントランスアート: 中野正也、田中倅雪(千葉工業大学)

施工 鍛冶田工務店

担当/建築: 中原 諒

アート制作協力 甲村ハウジング

設計期間 2022年3月~2022年12月

工事期間 2023年5月~2024年11月

[建築概要]

敷地面積 399.21㎡

建築面積 205.39㎡

延床面積 1,945.55㎡

建ぺい率 51.45% (許容80%)

容積率 398.57% (許容400%)

構造規模 RC造 現場造成杭 地上13階

最高高さ 39.27m

軒高 38.77m

階高 1階3.60m、2~3階2.96m、4~13階2.91m

天井高さ 2.45m

主なスパン 7.45m×8.80m

道路幅員 北7.99m

駐車台数 2台

地域地区 商業地域、準防火地域、緑化地域、駐車場整備地区、下水道処理区域内、都市機能誘導区域内、居住誘導区域内

[設備概要]

電気設備 受電方式/低圧2条引込+動力、架空引込

空調設備 空調方式/個別空調方式 熱源/冷媒方式

衛生設備 給水/直結増圧方式 給湯/局所方式 排水/直接放流(合流)

防災設備 消火設備/消火器、連結送水管設備

昇降機 9人乗(90m/分)×1基

[主な外部仕上げ]

屋根 アスファルト防水外断熱工法

外壁 吹付けタイル、磁器タイル(基壇部)

軒天 アクリルリシン、特殊塗装

建具 ステンレス製建具、アルミ製建具、鋼製ドア

外構 300×600角タイル

[主な内部仕上げ]

エントランスホール・EVホール・メールコーナー 床/

300×600角タイル 壁/磁器質タイル、左官仕上げ

天井/ビニルクロス、木目調シート

共用廊下 床/長尺塩ビシート 壁/吹付けタイル 天井/アクリルリシン

住戸 床/フローリング、400角タイル 壁・天井/ビニルクロス

写真提供/東京建物株式会社



北西側外観見上げ

協力会社

とび・土工・コンクリート工事	岡本工務店
土工工事	丸五基礎工業
場所打ち杭工事	海津建設
型枠工事	三和シャッター工業
塗装・吹付け工事	加藤塗装
石・タイル工事	OSHIROX
乾式二重床	村瀬業務店
フローリング工事	泰成・万協
洗濯機防水パン	不二木材工業
駐輪場工事	テクノテック
植栽工事	ニチブレ
	東武緑地



栗田 晋平……あわだしんぺい

1994年千葉県生まれ。2018年一橋大学法学部卒業、同年東京建物入社。現在、同社人事部所属



伊東 俊之……いとうとしゆき

1983年武蔵工業大学(現・東京都市大学)建築学科大学院修了、同年松田平田坂本設計事務所(現・松田平田設計)入所。1991年野生司環境設計を野生司義光と共同設立。現在、同社代表取締役社長



岡田 英紀……おかだ ひでき

1968年東京都生まれ。1993年名古屋工業大学大学院工学研究科社会開発工学専攻修了、2022年鍛冶田工務店入社。現在、同社設計部部長